



障がい／学校動
物／施設休止



東友美(まちだ市民クラブ)
声が詰まる・震える・途切れる等の症状が出る発声障がいという病気がある。情報収集や周知をすべきでは。
地域福祉部長 様々な悩みを抱えている方を適切な支援につなげていく取組をしております、そうした中で、情報収集あるいは必要な周知はしていくものと思っています。
夏は特に屋外飼育の学校動物が心配だが、前回の質



新たな学校づく
り計画を問う



細野龍子(日本共産党)
新たな学校づくりは小中学校三分の二を閉校することになる。子どもへの影響は検討されたのか。
学校教育部長 統合対象校の児童同士の円滑な関係づくりをサポートするため事前交流の実施のほか、学校の生活時程、学校生活の決まり事の事前調査を行っています。
英語スピーキングテストの問題点を明確にして、実



鶴川駅／給食費
無償化／統廃合



田中美穂(日本共産党)
鶴川駅北口ロータリーの工事に對し、市民・利用者から届いている声と対応は。
道路部長 大半は、横断歩道を再設置、鶴川団地行きのバス乗り場に屋根を設置してほしいというものです。車道部分にかかるデッキについて、使用開始を25年度末に前倒し、横断歩道橋機能の早期確保に努めていきます。屋根は5月31日に仮設の屋根を設置し、



相原生／生活保護
／スポ公園



小野りゅうじ(まちだ市民クラブ)
相原生のホームドアの整備について、より詳しい情報の公表を求めているどうか。
都市づくり部長 ホーム上の安全確保については、地域の住民の方、駅利用者から強く求められていると認識しています。より詳しい情報の公表については、引き続き鉄道事業者に求めています。
生活保護受給者の金銭管理の同意の意思について、



「小一」の壁の
対策／兼業農家



松岡みゆき(無所属)
町田市農業振興事業補助金が、今年度なぜ兼業農家は廃止されたのか。
北部・農政担当部長 農業者全般を対象とし、申請者も多く、市が認定した農業改善計画や青年等就農計画のとおりに、設備や機器の導入が進まないという状況があります。
市の職員に農業経験のある専門職を配置しては。
北部・農政担当部長 新た



子ども発達セン
ター／交通安全



森本せいや(まちだ市民クラブ)
現状の公共事業に係る価格積算に課題を感じる。事業者の適切な利益を確保し、入札不調にならない積算を。
営繕担当部長 積算業務の体制ややり方もほかの自治体から情報を収集し、有効な事例があれば、積極的に取り入れていきたいと考えています。
子ども発達センターに、相談事業だけでなく、診断が可能な児童精神科医の配置を。
北部・農政担当部長 新た



文化芸術の町田
を市民主体で！



おげき重太郎(諸派)
町田の文化芸術はこれだと言えるものを育てていくべきと考えますがどうですか。
文化スポーツ振興部長 活動しやすい環境を整備していくことが重要であるほか、子どもたちが文化芸術を体験できる環境のさらなる充実も必要であると考えています。
市民の文化芸術を育み、成果を発表する場が必要と考える場がどうですか。



町田駅周
辺再開発



村まつ俊孝(公明党)
森野住宅の居住者に対してどのように対応するのか。
都市づくり部長 森野住宅の居住者を含めて広く市民に説明するため、この6月下旬に説明会を開催する予定です。市としては今後も事業の進捗に合わせて適切なタイミングで説明などを行ってまいります。
将来のまちづくりは、あらゆる可能性を追求し、広い視点で検討してはどうか。



町田駅周
辺再開発



村まつ俊孝(公明党)
森野住宅の居住者に対してどのように対応するのか。
都市づくり部長 森野住宅の居住者を含めて広く市民に説明するため、この6月下旬に説明会を開催する予定です。市としては今後も事業の進捗に合わせて適切なタイミングで説明などを行ってまいります。
将来のまちづくりは、あらゆる可能性を追求し、広い視点で検討してはどうか。



市長等の議
会会
派への挨拶



吉田つとむ(無所属)
モノレールの町田方面延伸まで十数年を要するが、その間にペDESTリアンデッキの修繕や美観維持はどのようなものが行われるか。
道路部長 修繕工事の具体例として、外壁などの塗り替え、窓ガラスの交換、排水設備の修理など、機能を維持し、寿命を延ばすものがあります。
美化については、様々な取組を行っています。衛生面は、



笑顔あふ
れる町田



熊沢あやり(諸派)
本町田・藤の台地域の児童は令和八年より三小に学区変更になるが、中学校が新しくなるまで現在の学区に通学できるようにならないか。
学校教育部長 統合時の在校生には環境変化への配慮及び激変緩和の観点から特例措置を設け、本町田東小に在籍希望者が全員統合前の指定校である薬師中へ入学できる制度を設けようと思っています。



流域治水・ご
みの減量



石川好忠(自由民主党)
流域治水のうち内水氾濫に対する取組は。
下水道部長 今後、浸水シミュレーションを行い、内水氾濫が想定される区域を抽出します。この結果を踏まえて、雨水管理総合計画を改定し、対策を強化していきます。
ごみの減量の進捗状況
環境資源部長 19年度の12万594トンから、30年度に